

## 議 事（１）

令和６年度グリーンスローモビリティの運行について

## 自家用有償旅客運送

変更登録申請書     登録事項変更届出書     業務廃止届出書     登録証再交付願

室蘭 運輸支局長 殿		申請年月日		2024年 8月 19日	
申請者等	住所	〒 059 - 0551 北海道登別市登別温泉町60番地		フリガナ	イシカワ ハジメ
	フリガナ	イッパシヤダンホウジン ノボリベツコクサイカンコウコンベンションキョウカイ		担当者氏名	石川 元
	名称	一般社団法人 登別国際観光コンベンション協会		担当者所属	事務局
	フリガナ	イヌイ ショウコ		TEL/FAX	0143-84-3311 /0143-84-3303
	代表者名	乾 昌子		E-mail アドレス	<a href="mailto:h.ishikawa@city.noboribetsu.lg.jp">h.ishikawa@city.noboribetsu.lg.jp</a>
登録年月日	令和5年3月14日	登録番号	室運輸 第 536 号	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 交通空白地有償運送 <input type="checkbox"/> 福祉有償運送
変更しようとする項目 又は 変更した項目					
① 自家用有償旅客運送の種別    ② 路線    ③ 運送の区域    ④ 名称    ⑤ 住所    ⑥ 代表者 ⑦ 事務所の名称    ⑧ 事務所の位置    ⑨ 運送しようとする旅客の範囲 ⑩ 事業者協力型自家用有償旅客運送を行うかどうかの別 ⑪ 事業者協力型自家用有償旅客運送に係る協力事業者の氏名又は名称、住所 ⑫ 事務所ごとに配置する自家用有償旅客運送自動車の数及びその種別ごとの数					
新旧対照表 ( <input type="checkbox"/> 別紙のとおり )					
項目番号	新			旧	
実施予定日	年 月 日	業務を廃止した日		※注1 2024年 8月 19日	
紛失した登録証の交付番号	紛失した登録証の交付年月日	登録証を紛失した経緯等			
第 号	年 月 日	別添願末書のとおり			

※注1 業務廃止届書の提出の際は、交付を受けていた「登録証」を返納して下さい。

## 【事業概要】

- 令和5年度、道路運送法第79条3の規定に基づき、登別国際観光コンベンション協会が自家用有償旅客運送者となり、道南バス株式会社を協力事業者としながら地域公共交通確保維持改善事業として、登別グリーンズローモビリティ事業として運行を開始した。
- 令和6年度は、観光客や地域住民の利便性向上や登別温泉のおもてなし向上の取組として、実証実験期間を経て無償運行とすることとした。



## 【令和5年度事業のポイント・実績】

- 年間運行日数は210日間
- 令和4年度の実証運行結果を基に、その後1年間をかけて住民へのアンケート調査やバスロケーションシステムの構築、デジタルサイネージの設置などを行いながら、令和5年4月より本格運行を実施
- 持続可能な公共交通体系構築のための路線の見直し（道南バス登別温泉ターミナルでのバスとの接続性の確保など）
- ICT技術等を活用した利便性の高い公共交通サービスの提供（バスロケーションシステム、デジタルサイネージ、Webによる情報提供など）

月	利用者（人）
3月	55
4月	685
5月	936
6月	777
7月	1,276
8月	806
9月	943
10月	712
11月	656
合計	6,846

## 【令和5年度の収支】

- 《 支出 》 9,475,000 円  
 主な内訳～ 運行委託料、電気料、バスロケ通信費、車検整備費、日常点検費用、車両保険、広告費、その他
- 《 収入 》 9,475,000 円  
 主な内訳～ 運賃収入、地域内ファイダーシステム確保維持国庫補助金、地域づくり総合交付金、サポーター収入

## 【令和6年度事業のポイント】

- 運行主体である登別国際観光コンベンション協会は、令和5年度の運行結果を受け、利用者からの声も参考に、運行時間と運行経路の改善、運行期間の見直し、利用者増加の取組策の検討などを行い、令和6年度の運行計画を策定した。
- また多くの方に利用してもらうための方法を検証するため、4月27日から5月6日まで乗車料金を無料とするなどの実証運行を行った。結果として、期間中の乗車実績は3,315人となり、利用者数の増加だけでなく、乗務員の料金收受等の負担軽減、観光地としてのイメージ向上など多くの効果が見込まれることから、6月からも無料での運行を継続し、最終的に以下のとおり運行するを決定した。

- 【運行期間】：6月1日（土）から11月30日（土）まで
- 【運行ダイヤ】：平日は4運行、休日は8運行
- 【乗車料金】：無償運行

※自家用有償旅客運送有償運行の業務廃止届出を提出します。

- 【財源の確保】：登別国際観光コンベンション協会が直接運転手を雇用して運行し、支出を抑制するとともに、サポーター収入の増加を図り財源を確保。
- 【事業予算】：4,850,000円



「グリスロはサポーターの協力により運行できています。」

## 【グリスロで目指すこと】

- ◆『温泉×SDGs』を進め、持続可能な観光地づくりに挑戦
- ◆北海道観光を牽引する観光地として、持続可能な交通手段として育てます。
- ◆地域脱炭素のさらなる推進を目指します。
- ◆環境に優しい観光地としてイメージアップを目指し環境づくりを進めます。
- ◆登別温泉全体を「繋ぐ」存在として走ります。
- ◆このオアシスが地域を繋ぐ存在となるように走り続けます。



【 令和5年度 登別グリーンスローモビリティ事業 運行経費（実績） 】

単位：円

令和5年度運行経費	9,475,000	
-----------	-----------	--

収入内訳	金額	備 考
●乗車料金	1,667,000	
●コンベンション協会自己資金	2,230,000	
●補助金・交付金	2,804,000	地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金・地域づくり総合交付金
●視察受け入れ等収入	164,000	行政視察等にかかる経費
●協賛金収入	2,610,000	グリーンスローモビリティの運行サポーター支援金
合 計	9,475,000	

【 令和6年度 登別グリーンスローモビリティ事業 運行経費（予算） 】

単位：円

令和6年度運行経費	4,850,000	
-----------	-----------	--

収入内訳	金額	備 考
●コンベンション協会自己資金	1,540,000	
●視察受け入れ等収入	200,000	行政視察等にかかる経費
●協賛金収入	3,110,000	グリーンスローモビリティの運行サポーター支援金
合 計	4,850,000	